

YOKOHAMA AIR ACT

2019年11月20日【水】～2020年1月25日【土】 全5回

【会場】金沢区(並木ラボ、横浜市大)、みなとみらい地区(BankART Station)



BankART school 出張編

「金沢区とみなとみらい」

横浜市のみなとみらい地区と古都鎌倉に位置する金沢区が、深いつながりがあることを皆さんご存知でしょうか？ランドマークタワーを中心としたみなとみらい地区の再生には、金沢区への工場と団地の移転という巨大なプログラムが横たわっています。シーサイドラインは、その海岸を繋ぐインフラとして整備されました。今回は金沢区をテーマに、都心部の2チームが、中心部を飛び出してプログラムを行います。「BankART1929」は、日頃行っているBankARTスクールの出張編として、金沢区とみなとみらいとを往来するプログラムを開催致します。

YOKOHAMA AIR ACT

BankART school 出張編

「金沢区とみなとみらい」

11月20日[水] 19:30~21:00

BankART Station

「みなとみらいの誕生 — 中区と金沢区との関係を テーマに」 恵良隆二

えら・りゅうじ | 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団専務理事。1951年生。横浜市出身。東京大学農学部卒業後、1974年三菱地所株式会社入社。横浜みなとみらい21事業、横浜ランドマークタワー計画、ドックヤードガーデン保全活用計画、クイーンズスクエア横浜計画ほか、丸ビル建替え計画、日本工業倶楽部会館保全活用計画等の丸の内再構築計画、街ブランド方策の企画・実施、並びに三菱一号館美術館の開設に従事。2006年より横浜市創造界隈形成推進委員会委員も務める。2016年3月に三菱地所を退職。同年4月、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団の専務理事、2018年より代表理事・専務理事を務める。



11月30日[土] 16:30~18:00

横浜市大いちょうの館多目的ホール

「六大事業はどう構想されたか」 鈴木伸治

すずき・のぶはる | 横浜市立大学国際教養学部都市学系・大学院都市社会文化研究科・教授。1968年大阪生まれ。京都大学工学部建築学科卒業。東京大学大学院を修了後、東京大学助手、関東学院大学工学部助教授、横浜市立大学准教授を経て、2013年より現職。専門は都市計画・都市デザイン・歴史的環境保全。著作に『都市の遺産とまちづくり アジア大都市の歴史保全』（編著、春風社、2017）『今、田村明を読む』（編著、春風社、2016）『創造性が都市を変える』（編著、学芸出版社2010）『都市の風景計画』（共著、学芸出版社、2003年）など。



12月19日[木] 19:30~21:00

BankART Station

「旧市街地とみなとみらい」 金子勝雄

かねこ・かつお | 西区連合町内会・自治会連絡協議会会長。戸部生まれ。尋常小学校高等科を卒業後、杉田に工場があった日本飛行機に入社。終戦の翌年、三菱重工業横浜造船所に溶接工として入社し、100メートルを超える船など多くの造船に携わった。40代には会社を退職して横浜市議を2期経験。2014年、西区連合町内会・自治会連絡協議会の会長に就任。町会長のほか、西区防犯協会会長など36の肩書きを持つ。2016年には保護司として藍綬褒章も受章。2019年春に、旭日単光章を受賞。



1月11日[土] 15:00~16:30

並木ラボ

「金沢シーサイドタウンと 都心部強化事業」 遠藤包嗣

6大事業の構想として、「金沢市先埋立事業」と「都心部強化事業」が深く関係して動いたことを中心にお話したいと思います。



また、公害対策と地場産業の保護・育成を目的とした中小工場の移転事業、住宅計画、海の公園計画、シーサイドライン計画、ベイサイドマリナ計画などに触れたいと思っています。

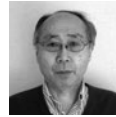
えんどう・かねつぐ | NPO法人田村明記念・まちづくり研究会理事。1971年、横浜市に就職、企画調整室企画課に配属、金沢地先埋立事業など6大事業の企画調整を担当。その後、計画局で港北ニュータウン建設事業を推進、新横浜地区整備計画、上大岡駅前再開発事業、港湾局と(株)横浜みなとみらい21でみなとみらい21の事業・開発調整などを担当、2005年から港北区長をへて、2009年退職。2009年から2013年、(財)帆船日本丸記念財団副会長を務める。

1月25日[土] 14:00~16:00

金沢区(未定)

「鎌倉と金沢」 今井信二

鎌倉時代には称名寺から極楽寺に至る都市鎌倉の東西軸を構成し、房総・三浦両半島の守りや六浦港を介した経済の発展に寄与していた金沢区について、原横浜の発展系としての都心部とは違った歴史的魅力をお話し出来ればと考えている。



いまい・しんじ | 元横浜市職員。金沢区役所を振り出しに、主に文化・文化財・創造都市などの分野の仕事を経験。金沢区では、区の自主事業費を活用して金沢区の歴史・文化に関する書籍刊行などを担当。また国史跡称名寺庭園苑地整備、区民文化センター、能楽堂などの施設整備、文化財保護条例の制定やそれに基づく各種文化財の指定・登録等を担当。2009年定年退職を機に磁器・陶器の制作に専念。横浜・東京・鎌倉で個展開催などの活動をしている。鎌倉市在住。

〔定員〕

申し込込 約20名(原則として全回参加)。
単発参加もあり

〔参加費〕

レギュラー参加: 無料
(原則として全回参加できる方)
単発参加: 500円/回

〔お申込み方法〕

①お名前 ②ご住所
③電話番号、メールアドレスのどちらか。
*申し込み受付は、定員になり次第、終了させていただきます。

〔お申し込み・お問合せ〕

school@bankart1929.com
045-663-2812

〔アクセス〕

BankART Station
横浜市西区みなとみらい5-1 新高島駅B1F
みなとみらい線「新高島駅」構内

横浜市立大学

横浜市金沢区瀬戸22番2号、京浜急行線・シーサイドライン「金沢八景駅」徒歩5分

並木ラボ

横浜市金沢区並木1丁目17、7号棟1階

YOKOHAMA AIR ACT 実行委員会とは?

横浜市の創造都市界隈拠点として活動する「BankART1929」と「黄金町エリアマネジメントセンター」が協同し立ち上げた実行委員会です。横浜市中心部と郊外部をアートプロジェクトでつなぎ、横浜市民の誰もが日常の中で文化芸術を体感できる環境作りを目指しています。

主催: YOKOHAMA AIR ACT 実行委員会

助成: 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜市

協力: 横浜金沢シーサイドタウンエリアマネジメント協議会(あしたタウンプロジェクト)

BankART 1929

黄金町エリアマネジメントセンター
KOGANECHO AREA MANAGEMENT CENTER



あしたタウンプロジェクト
金沢シーサイドタウン

lobokan
mArtLife